



2006年3月期中間決算説明資料

2005年11月
小野建株式会社(7414)

CONTENTS

1. 2006年3月期中間期総括 p 2
2. 2006年3月期下半期展望 p 3
3. 連結損益計算書 p 4
4. 連結セグメント別販売状況の推移 p 4
5. 販管費・設備投資・減価償却費の解説 p 5
6. 連結貸借対照表の解説 p 6
7. 連結キャッシュフロー計算書の解説 p 7

2006年3月期中間期総括(連結)

**鉄鋼部門の販売数量は伸張したものの、
建材部門の出遅れが響き、計画比増収ながらも減益**

【計画比売上高】

559.6億円 563.8億円 (+ 4.2億円)

価格要因 + 6.4億円

数量要因 + 22.6億円

建材・その他要因 24.8億円

(建設機材類売上およびその他事業収入)

- 工事案件の完工がずれ込み、建材部門で計画未達

【計画比営業利益】

24.3億円 21.5億円 (2.8億円)

- 鉄鋼商品市況が7月以降弱含みとなり、利益率が低下

本資料における将来情報は2005年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

2006年3月期中間期総括(連結)

(百万円)

	04/9実績	05/9計画	05/9実績	計画差異	06/3予想 (11/1修正分)
売上高	48,498	55,962	56,383	+ 421 (+ 0.8%)	120,570
売上総利益	5,959	4,604	4,410	194 (4.2%)	9,000
営業利益	3,811	2,432	2,154	278 (11.4%)	4,572
経常利益	3,893	2,507	2,249	258 (10.3%)	4,767
当期純利益	2,134	1,228	1,254	+ 26 (+ 2.1%)	2,606

05/9計画は2005年7月4日発表時のもの

本資料における将来情報は2005年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

2006年3月期下半期展望

◆ 経営環境

- 自動車用鋼板等のひも付きと一般建材向けの店売りに
おいて、需給・市況ともに二極分化が進む
- 鋼板類と条鋼類においても二極分化の動き
- 鉄鋼商品市況の弱含みによる利益率の低下
- 公共投資は依然として前年割れが続くなか、民間設備
投資は増加する見込み

◆ 当社の見通し

- 市場全体のパイは広がっていないが、エリアの拡大と
シェア向上により、販売数量は計画通り増加
 - 九州エリアでの鉄鋼販売シェア推移
04/3期 (26.5%) 05/3期 (28.6%) 05/9期 (30.1%)

(社)日本鉄鋼連盟：全国市中鋼材数量調査資料より当社作成

本資料における将来情報は2005年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

2006年3月期下半期展望

◆ 通期計画達成のためのポイント

- 下半期の市況見通しと利益率の修正見通し
 - 鉄鋼商品売上総利益率 (当初下半期) 8.7% (修正後) 7.4%
- 販売数量の確保(増加)のための方策
 - 仕入価格低減による価格競争力の向上
 - 川下戦略の徹底
- 下半期にずれ込んだ大型案件の完成見通し
 - 当初今期中の完工を見込んでいた鉄骨工事の中で、
大型物件2件(契約金額合計約15億円)の完工が来期にず
れ込む見込み

本資料における将来情報は2005年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

連結損益計算書

(百万円)

	04/9	05/3	05/9計画	05/9実績	06/3予想
売上高	48,498	108,053	55,962	56,383	120,570
売上原価	48,142	96,557	51,359	51,973	111,570
売上総利益	5,959	11,495	4,604	4,410	9,000
販売費及び一般管理費	2,150	4,324	2,173	2,257	4,431
営業利益	3,811	7,175	2,432	2,154	4,572
営業外収益	89	208	84	109	221
営業外費用	7	29	9	14	26
経常利益	3,893	7,355	2,507	2,249	4,767
特別利益	32	40	0	245	245
特別損失	25	43	273	274	274
税引前当期純利益	3,901	7,353	2,234	2,220	4,738
法人税・住民税及び事業税	1,766	3,256	1,005	965	2,132
当期純利益	2,134	4,096	1,228	1,254	2,606

本資料における将来情報は2005年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

連結セグメント別販売状況の推移

(百万円・千t)

		04/9	05/3	05/9計画	05/9実績	06/3予想
鉄鋼・建材 商品販売事業	鋼板類	17,328	35,571	17,524	19,021	38,490
	(販売数量)	261	507	234	253	518
	売上総利益	2,287	4,139	1,421	1,720	3,103
	条鋼類	13,564	29,004	15,211	15,431	32,940
	(販売数量)	178	371	193	201	423
	売上総利益	2,250	4,115	1,629	1,399	2,936
	丸鋼類	7,939	17,006	8,859	10,049	20,015
(販売数量)	128	272	159	165	333	
売上総利益	687	1,247	570	566	1,117	
建設機材商品	建設機材商品	2,603	7,495	3,804	3,533	8,061
	売上総利益	136	363	200	173	409
工事請負事業	建設機材工事	6,706	18,269	10,198	7,995	20,357
	売上総利益	383	1,165	540	350	970
不動産 賃貸等事業	その他事業収入	355	704	364	352	703
	売上総利益	212	463	240	199	462
合計	売上高	48,498	108,053	55,962	56,383	120,570
	(販売数量)	568	1,152	588	620	1,275
	売上総利益	5,959	11,495	4,604	4,410	9,000

本資料における将来情報は2005年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

販管費・設備投資・減価償却費の解説

◆ 販売費および一般管理費

- 販売数量の増加にともない運賃増を見込むものの、大きな変動要因は無く推移する見込み

◆ 設備投資

- 現状における新規ストックヤード建設計画等は無く、大きな設備投資は発生しない見込み

本資料における将来情報は2005年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

販管費・設備投資・減価償却費の解説

各詳細項目は主要項目のみを記載しております (百万円)

	04/9	05/3	05/9	06/3(予)
販売費および一般管理費	2,150	4,324	2,257	4,431
運賃	481	1,103	600	1,257
貸倒引当金繰入額	149	173	-	145
貸倒損失	9	161	-	-
人件費	871	1,669	958	1,770
租税公課	120	181	119	173
設備投資	844	1,103	283	504
浦安センター建築	493	493		
福岡支店賃貸物件建築	129	129		
長崎支店賃貸物件建築	136	193	101	320
大分本店倉庫増築	56	56		
小倉支店賃貸物件建築			134	134
減価償却費	154	330	166	340

本資料における将来情報は2005年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

連結貸借対照表の解説

◆ たな卸資産

- 鉄鋼商品市況の軟化にともない在庫調整を行い、05/3期末との比較で数量ベースで3割減少

◆ 短期借入金

- 在庫の減少にともない、短期借入金は減少したものの、今後は運転資金として現状のレベルで推移する見通し

本資料における将来情報は2005年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

連結貸借対照表の解説

各詳細項目は主要項目のみを記載しております (百万円)

	04/9	05/3	05/9	06/3(予)
資産合計	62,443	70,029	67,550	69,793
流動資産	45,536	53,125	50,542	52,936
現金及び預金	1,149	1,189	1,453	921
売掛金・受取手形	33,610	39,518	37,481	39,887
有価証券	-	-	-	-
たな卸資産	9,355	11,679	9,957	9,500
固定資産	16,906	16,904	17,008	16,857
土地	10,165	10,165	10,105	10,105
投資有価証券	1,143	1,223	1,427	1,300
負債合計	30,344	36,121	33,217	33,948
流動負債	29,252	35,134	32,227	32,784
買掛金	21,326	22,644	22,192	24,627
短期借入金	3,870	8,100	6,600	6,500
賞与引当金	178	158	329	160
固定負債	1,092	987	990	1,164
資本合計	32,098	33,908	34,333	35,845

本資料における将来情報は2005年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

連結キャッシュフロー計算書の解説

- ◆ 営業キャッシュフロー
 - 売上債権の減少およびたな卸資産の減少
- ◆ 投資キャッシュフロー
 - 賃貸用マンション建築費用
- ◆ 財務キャッシュフロー
 - 短期借入金の減少

本資料における将来情報は2005年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります

連結キャッシュフロー計算書の解説

各詳細項目は主要項目のみを記載しております (百万円)

	05/3	05/9	06/3(予)
営業活動によるキャッシュフロー	6,400	2,631	3,221
売上債権の増減額	7,766	2,413	1,171
たな卸資産の増減額	6,755	1,721	1,549
仕入債務の増減額	2,296	1,440	2,296
税引前純利益	7,353	2,220	4,738
投資活動によるキャッシュフロー	478	31	288
有形固定資産の売買による増減額	787	41	41
有形固定資産の取得による支出	788	235	556
投資有価証券の取得による支出	6	27	31
財務活動によるキャッシュフロー	6,544	2,398	2,683
短期借入金の増加額	7,100	1,500	1,500
配当金の支払額	570	575	860
自己株式の取得	229	330	330

本資料における将来情報は2005年11月現在の見通しであり、今後修正される可能性があります